

深沢中学校
同窓会報



第19号

鎌倉市立
深沢中学校
深友会事務局

〒247-0063
鎌倉市梶原1-14-1
☎0467-44-1222

会長就任のご挨拶

深友会（深沢中学校同窓会）会長 矢澤基一

この度、平成二十八年六月の役員会において深友会会長を努めることになりました。矢澤基一（十四回生・昭和三十七年三月卒）です。

嶋村勝美前会長の後任としての指名で、諸先輩がいる中で「私で良いのか、出来るのか」と自問自答しましたが、役員皆様の強い後押しで会長を努めることになりました。

私はJAの県組織であるJA神奈川県経済連（現JA全農神奈川県本部）を退職後、地元の常盤町内会長、深沢地区連合町内会会長、鎌倉市自治町内会総連合会長、JAさがみ理事等様々な役を引き受けておりますが、深沢中学校の同窓会組織である深友会にも平成九年の創立五十周年記念事業から携わっておりますので白羽の矢が立ったのではないかと思います。
毎年、深沢中の卒業生に対して深友

会の入会式の際、「私たちの頃は深沢小学校の敷地内に中学校があり、一クラス五十人以上、校歌が一年生の時に出来て現在の深沢小の体育館の所にあった公民館で発表があったこと」等をお話をさせていただいていますが、最近の深沢中の生徒は非常に恵まれた環境の中で勉強し、部活に真剣に取り組んでいると感じます。

また、最近の傾向として、個人情報保護法の過度な対応から連絡網が廃止されメールにて連絡がなされている現状では、卒業生名簿を作成することが非常に困難になっています。

今後は、学年毎に名簿を整理していただき、同窓会の開催やクラスごとの集まりがあれば深友会事務局にお知らせするようにしていただきたいと思います。
現在深友会だよりは年一回の発行で



すが、毎年楽しみにしている同窓生が沢山いることを聞いております。

深沢中学校の卒業生が和やかな雰囲気の中で昔話や近況を語り合い、輪を広げる組織であることを願っております。

そして、深沢中学校の卒業生として誇りを持てる深友会を目指し、皆様のご支援、ご協力をいただき頑張りたいと考えています。どうぞよろしくお願いたします。

会長退任の挨拶

第八回生 嶋村勝美

平成十年五月に前深友会会長・内海貴代久氏の後任として第四代会長を引き受けしてから本年五月まで十八年間深友会会長を努めさせていただきました。

した。この間、深沢中学校の歴代の校長先生、教頭先生、同窓会担当の先生、並びに諸先生方には大変お世話になりました。心より御礼申し上げます。
また、深友会だより発行に際しましては、卒業生の皆様方より賛同金のご協力や卒業後の情報などをお知らせいただき、深沢中学校の近況報告共々、校友の方々にお知らせしてまいりました。皆様方のご支援ご協力を深く感謝申し上げます。

平成二十八年六月より深友会会長に矢澤基一氏が就任して下さることになりました。新会長並びに役員の方々にはご支援ご協力を深く感謝致しますと共に、これからも深友会が卒業生の絆を深め、母校の教育活動の支援と発展に寄与する役割を担い、ますますの発展を祈念して退任の挨拶と致します。



「深沢中の一年」

鎌倉市立深沢中学校 校長 池田吉伸

前回の深友会便りでは、「ここ二十年の深沢中学校の教育」について触れました。今回は、深沢中学校の一年間の主な行事を紹介していきます。

歌、実行委員長長の素晴らしい挨拶、そして赤組、黄組、青組、白組団長の力強く堂々とした選手宣誓、深中体操と始まった瞬間から感動を与える体育祭を行っています。

- 四月 入学式、新学級発表、健康診断、家庭訪問、全国学力学習状況調査、PTA総会、部活動編成
- 五月 体育祭、二年キャンプ(西湖方面)、小テスト
- 六月 三年修学旅行(高山方面)、一年遠足、避難訓練、土曜参観、期末テスト

- 七月 個人面談、一学期終業式、夏季休業
- 八月 夏季休業、教科相談
- 九月 二学期始業式、合唱コンクール、深中祭
- 十月 新生徒会役員選、学校公開、二年職場体験、一年職場訪問
- 十一月 期末テスト、避難訓練
- 十二月 個人面談、終業式、冬季休業
- 一月 三学期始業式、三年模擬テスト、新入生説明会
- 二月 一、二年総合発表会、学年末テスト、修繕活動
- 三月 卒業式、修了式

行事の中でも、一学期の体育祭は、最大の学校行事です。各学年各クラスが、色ごとに分かれ他の学年との縦のつながりを重視し、色別対抗で競い合います。最近では、行う学校が少なくなった入場行進から開会式の校

深中祭は、本校にて、各部活動単位で行います。文化部の発表をメインに発表、展示を行い、運動部は大会戦績発表や模擬店を行い盛り上げます。

そして、三学期には、三年生は、進路に向けて、二年生は、職場訪問や職場体験で学んだ内容の成果を学習発表会で披露します。

この他年間の学校行事についての様子は、学校ホームページ(<http://www.kamakura.ed.jp/~fukayuu/>)に随時更新しています。

深友会の皆さんにも、是非ご覧いただきたいと思います。そして、学校行事の際には、ご来校ください。

☆深中OGがバラリンピックに出場
リオデジャネイロパラリンピックに深沢中学校出身の伊藤穂紀さんが卓球選手として出場しました。

伊藤さんは深沢中学校在学中の平成九年、INAS-FMH南太平洋卓球大会、シングルズ二位になり、深友会として表彰致しました。

このたびの伊藤さんのバラリンピック出場を祝い、その活躍に声援を送りました。

鎌倉歴史散歩

第十四回生 加藤 浩

平成二十七年十一月二十八日、鈴木先生、嶋村会長を始め、総勢十一人の参加です。爽やかに晴れ渡り、絶好の散歩日和です。今回は鎌倉宮までバスに乗り、そこから、歩き始めました。程なく、左手の小高い丘を登ると、大きな空が現われました。永福寺(ようふくじ)跡です。二階堂の地名の由来ともなった寺です。次に向かったのは護良親王の墓です。非運の皇子に敬意を表したかったのですが、階段の下から見上げ一同沈黙。ここで拜むことに全員一致(護良親王御免なさい)。住宅街を抜け、杉本寺へ。歴史を感じさ

せる苦むして磨り減った階段を登り、本堂へ。鎌倉最古の霊場です。その後、報国寺(竹寺)を通り、旧華頂宮邸で記念撮影を。続いて衣張山の公園で昼食です。おにぎりとお茶だけが本当に美味しい。元気が出たところで、名越切通しから妙法寺を見て、常栄寺へ、入口から全てを見渡せる小さなお寺ですが、その静かなたたずまいに、心が穏やかになります。最後に訪れた妙本寺は長い参道の先に本堂があり、その厳かな雰囲気思わず頭を垂れていました。また、来年が楽しみですよ。



鎌倉歴史散歩のお知らせ

- 期日 平成28年11月26日(土) 10時~15時30分(予定)
- 集合 鎌倉駅西口・時計台前
- 散策コース(概略)
鎌倉駅—H・ニューカマクラ—寿福寺—源氏山公園—
仮粧坂—葛原岡神社(昼食)—ハイキングコース・天柱峰—
浄智寺—東慶寺—北鎌倉駅
- 案内図 散策地解説は当日配布します。
- ※昼食・飲物は各自用意下さい。
- お問い合わせ 矢澤 090-3697-7853

深沢の思い出

第二十三回生 瀬野寿夫

私は昭和四十一年(1966年)十一月に北海道の稚内市から父の転勤により、国鉄(現JR)梶原アパートに引越して来ました。建物は鉄筋コンクリートの五階建てで、大船工場に隣接し、二棟あたり五十戸で、二棟は新幹線関係、他の二棟は大船工場関係の官舎だったと思います(後に何棟か増えました)。昭和三十九年に新幹線が開業し、全国から国鉄関係の人が集まってきた時期です。

この年の四月に、深沢小学校に併設されていた中学校が現在地に完成しています。また、このころは梶原山に住宅地が開発されるなど、一気に深沢地区に人が増えだした頃でもあったようです。

全国から方言も生活も違う子供らが学校に集まるのですから、受け入れる学校の先生たちも大変だったろうと思います。特に私の場合、北海道の地の果てからの転校生だったわけですから、担任に決まった先生は「どんな田舎者が来るのか」と思ったと後に母に話していたそうです。

私からすれば東京に近い所と聞いてきたものですが、都会を想像してきたわけですが、ボロボロの大船の駅舎、砂埃を上げて走るバス、特に大船から江ノ島へ抜ける道路はひび割れだらけの片側一車線の有料道路いくら車が少ない時代とは言え、対向車が来る度に道の半分ずつを譲り合っているのに金を取る?デパートはおろかマーケットすらあ

りませんでした。周りは手入れのされていない山と田んぼだらけ、空き地に行けば青大将がうねっており、冬の寒さはストーブでもない田舎に来てしまったとおもいました。もともと驚いたのは学校でした。何時建ったのかもわからない木造校舎、廊下の拭き掃除をしていて手に木片が刺さったことがあり、今でも傷跡があります。机はデスクトップが木の蓋になっていました。プールどころか体育館もなく、校庭も100m走は斜めに走つてやつとでしたが、中学になってからは体育館とプール以外のことは解消されました。一方、国鉄の梶原アパートは近代的(当時は)で、六畳間が二つ、六畳板間のDK、三畳半の部屋、物置、洗濯機置き場兼脱衣場、洗面所兼浴室でした。トイレが水洗になり、風呂が内湯になり都市ガスだったのが嬉しかった記憶があります。アパートの敷地内には公園や空き地があり敷地内の道路も広く、同級生が多かったため、敷地外に出かけて遊ぶことは少なかったように記憶しています。

昭和四十五年には湘南モノレールが開業してから、周りの池や田んぼもほとんどなくなり、深沢も発展しましたが、近年は廃墟と化したアパートのそばを通る度に寂しく思っています。昨年取り壊され、何故か安堵しています。この先、深沢地区がどのような街に変わっていくかと楽しみにもしています。

同期会だより

☆第二十三回生(昭和四十六年三月卒業)

池田 実

平成二十七年十月十七日、還暦を記念して、第二十三回卒業生同窓会が藤沢の湘南クリスタルホテルで開催されました。当日は、男性二十九名、女性二十五名の合計五十四名が参加しました。卒業時には、五クラスで二九〇名程でしたので、参加率は二十八%くらいになります。これだけ多くの同窓生と会うきっかけを作ってくれた幹事の皆様には、本当に感謝です。四十五年間の歳月を経て六十歳ともなると皆どうなっただろう、きつと老けているだろうなと思つて参加したところ、意外と皆若々しいのには驚かされました。当日は懐かしい昔話に花が咲き、一方でこれからの生き方や健康の話、家族の話など盛り沢山な話題であったという間に時間が過ぎてしまいました。そして最後には、また会いたいね、いつかまた会おうな、元気で。名残惜しい気持ちで会が締めくくられました。



手伝の伝説 第八回生 石井和行

1 椿地蔵

その昔この村に住む人の娘が、ぼて悩んでいました。そのいぼは左の乳房と同じ所に同じ大きさで二つ並んでいるのです。それがいやでなりません。年ごとに暗くなり、引きこもりがちになる娘を心配した母親が、古老から聞いた「いぼ取り地蔵」の話を教えて地蔵参りを勧めました。

早速大豆を数珠をうくり、毎朝地蔵堂の小さな石仏に数珠を掛け、境内を掃き清めのが日課になりました。そんな日々が幾月か過ぎ境内に椿の葉が落ちる頃、いつものように掃除が終わると家に帰り、野良着に着替えるとき、一粒の椿の葉が落ちました。すぐに拾ってみると、柔らかな椿の葉とは違っていました。はつとして自分の胸を触ってみると乳首は二つしかありません。お地蔵様の御利益が現われたのです。

この話が村に伝わり、いぼとり地蔵の御利益が広まりました。その後、だれが植えたのか椿が植えられ、いつしか大木となり、「椿地蔵の名が広まりました。また、かまぐさ(草)とも風土記には鎌倉駅から藤沢駅行きのバス手伝車庫(現在は笹田まで行きます。バス停から藤沢方面に五〇mほど行く)と左に入る道があり、その里が角にあるお寺に椿地蔵が安置されています。

この地蔵は、もとはもう少し西の鎌倉街道に面した椿の木の下にありました。今もお堂の後ろには、椿の木が植えられています。

椿地蔵には、大豆の数珠を供えてお参りするといぼがとれるというので、別名「いぼ地蔵」ともいわれています。以前は、八月十四日がこの地蔵のお祭り、賑やかだったそうです。

現在でも地元の人々の信仰を集めており、通りがかりに立ち寄ってお参りする姿を見かけることが出来ます。

お堂の左手前に「江の島連」の石のみちしるべがあり、「石くさり」大師をへて江の島に至る、左からみちと記してあります。このことから、以前は上町屋の方から江の島へ道が抜けたことがわかります。

お堂の右横には、高さ三皿ほどの「天保五年(一八三四)と記された弘法大師千年御忌供養塔」が建っています。」と記されています。

なお、これらは、土地開発のため手伝の曹達寺に移設され、「椿地蔵」は平成二十六年三月二十三日開眼供養が行われました。

2015年度 卒業生進路状況

私立高校	公立高等学校
アレセイア湘南	磯子
横須賀学院	金井
横 須 隼 人	永谷
日 大 藤 沢	柏 陽
平 塚 学 園	横 浜 緑 ケ 丘
湘南工科大学附属	横 須 賀
中央大学附属横浜	逗 子
鶴 沼	逗 子 葉 倉
三 浦 学 苑	鎌 倉 三 里 乃 船
山 手 学 院	大 深 沢
桐 蔭 学 園	藤 沢 西
湘 南 学 院	湘 南 台
旭 丘	茅 ケ 崎 北 陵
横 浜 学 園	茅 ケ 崎 西 浜
横 浜 清 風	茅 鶴
横 浜 創 学 館	茅 ケ 崎 西 浜
横 須 賀	大 磯
鎌 倉 学 園	西 湘
藤 嶺 学 園 藤 沢	藤 沢 清 流
藤 沢 翔 陵	横 浜 桜 陽
秀 英	神 奈 川 総 合 風
緑 ケ 丘	平 塚 翔 塚
白 鷗 女 子	(横) 戸
鎌倉女子大学高等部	全 日 制 上 矢 部 ・ 美 術
法 政 女 子	戸 塚 ・ 音 楽
千葉経大附属高等学校	戸 塚 農 業 ・ 園 芸
自 由 学 園	中 央 農 業 ・ 畜 産
埼 玉 栄	神 奈 川 工 業 ・ 電 気
慶 応 女 子	磯 子 工 業 ・ 電 気
国 府 台 女 学 院	磯 子 工 業 ・ 化 学
玉 川 学 園	川 崎 橋 ・ 国 際
国 際 新 堀 芸 術 学 院	海 洋 科 学 ・ 船 舶
栄 真 学 園	(備 註) サ イ フ ロ ン テ ィ ア
ク ラ ー ク 国 際	弥 栄 ・ 音 楽
ヒューマンキャンパス	全 日 制 金 沢 総 合
町 田 調 理	藤 沢 総 合
留 学	鎌 倉 養 護 ・ 本 校
	鎌 倉 養 護 ・ 金 井 分 校
	京 都 府 立 洛 西

卒業生 163名

夏の部活動

今年も猛暑の中、夏の大会やコンクールに、そして深中祭に向けてと、運動部も文化部も精一杯活躍しました。結果が全てではありませんが、全校生徒の前で表彰された生徒たちの、晴れやかで凛々しい姿がとて印象深く、誇りに思いました。また、水泳部はありませんが、中体連主催の県大会を勝ち抜き、関東大会に出場しました生徒も一緒にご報告します。今年度の夏の活躍は以下の通りですが、深中祭に向けての活動も活発に行われています。今後とも生徒たちの活躍への応援を、どうぞよろしくお願いたします。(教頭 濱口里美)

各部活動の夏季大会の結果

陸上部	通信陸上競技大会 県大会 出場 ジュニアオリンピック神奈川県大会選考会出場 ※9月16日(月) 9:30~ 鎌倉市総合体育大会陸上競技の部 不入斗競技
バスケット部(男子)	市内大会 第3位 湘南ブロック大会 出場
バスケット部(女子)	市内大会 第3位 湘南ブロック大会 出場
サッカー部	市内大会 出場 鎌倉市中体連選抜選手 梶川太陽・牧 和樹 (3年) 県女子トレセンU-15強化選手 伊藤香吹 (3年)
軟式野球部	市内大会 ベスト8
バレー部	湘南ブロック大会 出場
ソフトテニス部(男子)	市内大会 出場
ソフトテニス部(女子)	市内大会 出場
卓球部(男子)	市内大会 出場
卓球部(女子)	市内大会 個人戦 第3位 (小岩井鈴美) 湘南地区大会 個人戦出場 (小岩井鈴美) 湘南地区大会 団体戦出場
剣道部(男子)	市内大会 出場
剣道部(女子)	市内大会 個人戦 第3位 (藤井友梨愛) ベスト8 (三枝由紀恵) 市内大会 団体戦 ベスト8 ・湘南大会 団体戦出場
水泳	関東大会出場 200m 平泳ぎ 22位 (土田充千穂)
吹奏楽部	県南吹奏楽コンクール 金賞
合唱部	第83回 NHK 全国音楽コンクール 神奈川県コンクール 奨励賞 平成28年度(第64期) TBS ことば音楽コンクール 優良賞
科学部	市内模型飛行機大会ゴムカタパルトの部 優勝 (平田尚久・池晃一郎・小川裕貴)

深友会からのお知らせ

今年の夏はリオデジャネイロでオリンピックパラリンピックが開催され、日本選手団の活躍が話題になりましたが、そのパラリンピックの卓球(シングルス)に深沢中出身の伊藤慎紀さんが出場しました。惜しくも決勝トーナメントには進めませんでした。その健闘ぶりは賞賛に値するものでした。

「深友会だより」第十九号お届けします。

この会報は住所等が確認できた方々にお送りしています。お手元に届かない卒業生で送付を希望される方は事務局までお知らせ下さい。また同期生の名簿を新たに作成した時は事務局にお送り下さい。全員への会報を送らせて頂きます。

なお同封の振込用紙は会費ではなく、寄付を強要するものでもありません。卒業生の連帯をはかる同窓会の活動にご賛同頂ける方に賛助金としてご協力をお願いするものです。ご理解下さい。

今回も転居先不明の返送がありました。住所変更の際は「二報下さい」の寄稿、ご通信、賛助金お振込の節は卒業年度と旧姓を明記下さるようお願い申し上げます。

今年も深友会主催の「鎌倉歴史散歩」を開催します。この会報の第二頁を参照の上、「家族」「友人」とお誘い合わせの上、「お気軽に」参加下さい。(参加費無料)